

## MPE720 Ver6.39 Lite バージョンアップ情報

### 1. 機能追加・改善項目

#### 1.1 Ver6.39 バージョンアップ情報

MPE720 Ver.6.38 Lite → Ver6.39 Lite の機能追加・改善項目は次の通りです。

No.	機能項目	分類
1	MECHATROLINK-II 通信指令形 複巻ユニット JUSP-MD*11* (回転形)に対応しました。	新規追加
2	MECHATROLINK-II 通信指令形サーボパックΣ-7S (SGD7S-****10*)リニア形に対応しました。	新規追加
3	Σ-V-mini のサーボパラメータを追加しました。	機能改善

(※1): Windows 7, Windows VistaのOS環境で、既にMPE720 Ver.6.31以前のMPE720 Ver.6を使用していた場合に、MPE720 Ver.6.33以降で追加された軸セットアップウィザード機能へのサーボ機種(ΣV miniシリーズ)追加などの情報(データベースに追加された最新の情報)で動作しない場合があります。

操作手順については、次頁を参照ください。

## 【Windows 7、Windows Vista環境での使用方法について】

Windows 7、Windows VistaのOS環境で、MPE720 Ver.6を使用した場合、以下の現象が発生することがあります。

### <原因>

Windows 7、Windows VistaのOS環境で、既にMPE720 Ver.6.31以前のMPE720 Ver.6を使用していた場合に、MPE720 Ver.6.33以降で追加された軸セットアップウィザード機能へのサーボ機種(ΣV miniシリーズ)追加などの情報(データベースに追加された最新の情報)で動作しない場合があります。

### <対策>

バッチファイルを使用し、下記フォルダを削除します(※1)。

C:\Users\ユーザ名(※2)\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\Common Files\YASKAWA\CimScope

### <手順>

1. MPE720 Ver.6インストーラに同梱されているバッチファイルをデスクトップにコピーします。

【ダウンロード版の場合】

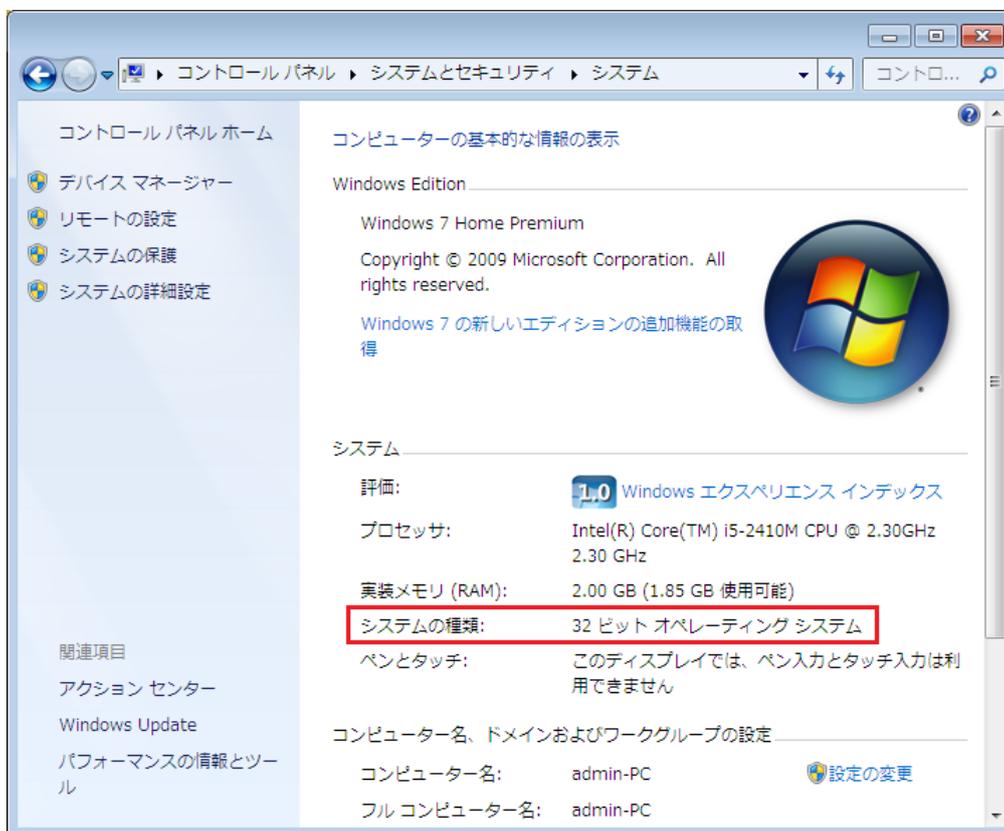
MPE720Ver6\_xxx(※3)\Tools\Cleanup\32bit\MPE720Ver6\_32bit.bat

【CD版の場合】

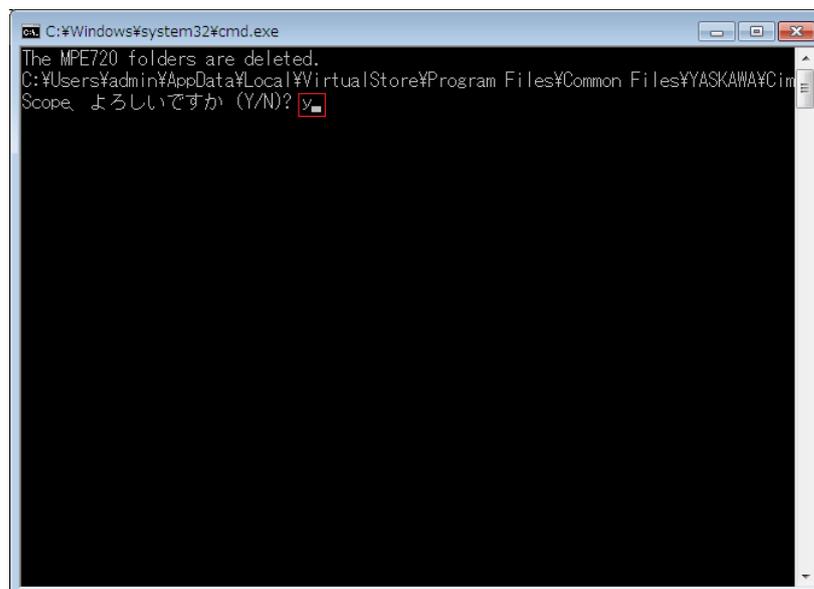
D:(※4)\Tools\Cleanup\32bit\MPE720Ver6\_32bit.bat

2. コピーしたバッチファイルを選択し、ダブルクリックで実行します。

MPE720Ver6\_32bit.bat

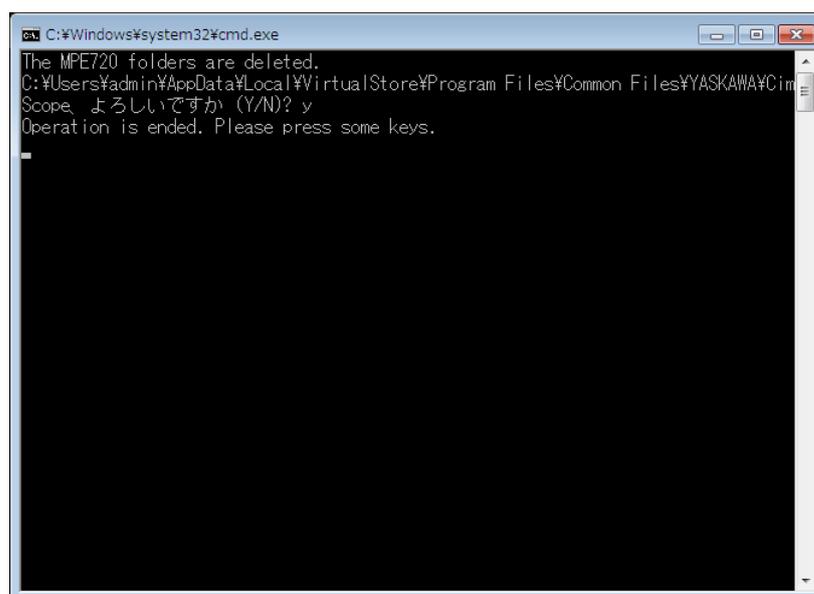


3. コマンドプロンプト上で「y」を入力し、Enterボタンを押下します。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
The MPE720 folders are deleted.
C:\Users\admin\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\Common Files\YASKAWA\Cim
Scope, よろしいですか (Y/N)? y
```

4. 削除処理終了後、コマンドプロンプト上で、Enterボタンを押下します。



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
The MPE720 folders are deleted.
C:\Users\admin\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\Common Files\YASKAWA\Cim
Scope, よろしいですか (Y/N)? y
Operation is ended. Please press some keys.
```

- (※1): MPE720 Ver.6を使用する各ユーザアカウントで仮想フォルダがコピーされますので、各ユーザアカウントで実施ください。
- (※2): ログインしているユーザアカウント名が入ります。
- (※3): インストールするバージョンによりパス名が変更されます。
- (※4): CD/DVDドライブ名が入ります。
- (※5): MPE720 Ver.6インストール時、インストール先を変更した場合は、インストールしたパスに合わせて手動で仮想フォルダの削除を実施ください。

## 2. 修正内容詳細

### No. 1 MECHATROLINK-II 通信指令形 複巻ユニット JUSP-MD\*11\* (回転形)に 対応しました。

以下のサーボパックについて、新規で追加しました。

- ① MECHATROLINK-II 通信指令形 複巻ユニット  
JUSP-MD\*11\* (回転形)

1. モジュール構成定義画面

モジュール構成定義画面において、割付けできるように変更しました。

2. 固定、設定、モニタパラメータ

固定、設定、モニタパラメータの詳細設定画面を追加しました。

3. サーボパラメータ/サーボモニタ

サーボパラメータの詳細設定、サーボモニタの画面を追加しました。



#### 【対応バージョン】

##### ○コントローラ

コントローラ		対応バージョン
MP2000 シリーズ	内蔵 SVB	Ver2.94 以降

##### ○オプションモジュール

モジュール	対応バージョン
SVB-01	Ver1.35 以降

## No. 2 MECHATROLINK-II 通信指令形サーボパックΣ-7S (SGD7S-\*\*\*\*10\*)リニア

ア形に対応しました。

### 1. モジュール構成定義画面

モジュール構成定義画面において、Σ-7S (SGD7S-\*\*\*\*10\*)リニア形を割り付けできるように変更しました。

### 2. 固定、設定、モニタパラメータ

固定、設定、モニタパラメータの詳細設定画面を追加しました。

### 3. サーボパラメータ/サーボモニタ

サーボパラメータの詳細設定、サーボモニタの画面を追加しました。

No.	パラメータ名	設定データ	単位
0	運転モード選択	通常運転モード	-
1	性能選択フラグ1	0000 0000 0000 0000 0000 H	
2	性能選択フラグ2	0000 0000 0000 0000 0000 H	
4	指令単位選択	pulse	-
5	小数点以下桁数	3	-
6	リニアスケールピッチ	10000	1um または 1mm
8	モータ巻数比	1 rev	(回転)
9	機械巻数比	1 rev	(回転)

### 【対応バージョン】

#### ○コントローラ

コントローラ	対応バージョン
MP2000 シリーズ	内蔵 SVB Ver2.92 以降

#### ○オプションモジュール

モジュール	対応バージョン
SVB-01	Ver1.34 以降

### No. 3 $\Sigma$ -V-mini のサーボパラメータを追加しました。

以下のパラメータを追加しました。

OSGDV-\*\*\*E11\*

番号	パラメータ名称	ファームバージョン
Pn204	予約パラメータ(変更しないでください)	Ver0028 以降
Pn884	通信制御 2	Ver0029 以降

OSGDV-\*\*\*E21\*

番号	パラメータ名称	ファームバージョン
Pn204	予約パラメータ(変更しないでください)	Ver0028 以降
Pn868	SVCMD_IO(出力信号モニタ)割り付け機能 1	Ver0028 以降
Pn869	SVCMD_IO(出力信号モニタ)割り付け機能 2	Ver0028 以降
Pn884	通信制御 2	Ver0029 以降

【対応バージョン】

○コントローラ

コントローラ	対応バージョン
MP3000 シリーズ	コントローラのバージョンには依存しません。
MP2000 シリーズ	コントローラのバージョンには依存しません。